

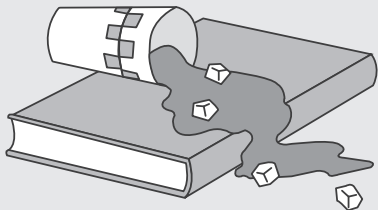


Lemonade BOOKS

ほんが だいすきなひとが だいすきなわたし。

本は、知らない世界に自分を連れて行ってくれるもの。そんな本の魅力にとりつかれている人は多い。その一方で、本が好きなのは周りにたくさんいるけれど自分自身あまり読まない、という人もいるはず。『レモネードBOOKS』は、本が好きの人と本が苦手な人、その両方の日常と恋を描いた、誰にでも楽しめるマンガになっている。

主人公の森沢可菜は、洋服屋さんや雑貨屋さんをめぐるのが好きで、難しい本を読んだりするのはちょっと苦手な大学1年生。けれど、大切にしていた1冊の本をきっかけに、本好きの岩田くんと仲良くなる。



岩田くんの本好きは度を超えていて、図書館をはしごして抱えきれないほどの本を借りたり、ふたりで出かけている途中でも本屋さんがあればふらりと消えてしまったり。はじめは理解できずにとまどってしまう可菜だけれど、生き生きとしている岩田くんを見ると、そんなふうになにかに夢中になるのも素敵なのかな、と思いはじめる。岩田くんは岩田くんで、いつも本のことばかり考えながらも、可菜をやさしく見つめている。そんなふたりは、ずっとおたがいを名字で呼び合いながら、ゆっくりとしたペースで歩いていく。

ほのぼのとした日常の中の、本と恋を描いた物語。

本より自分のことを見てほしい、ときどき見え隠れする可菜のそんな女の子らしく可愛らしい思いは、せつない共感を生む。その思いは本とからめて語られているためか、どこか知性のかいま見える、

やわらかい後味のものとなっている。また、ところどころに織りまぜられたユーモアにも、思わずくすりとしてしまう。登場する本たちに思いをめぐらせながら読めば、もっとこの物語の世界にひたることができる。

“本が大好きな人が大好きな大学生”が主人公の、わたしたちの生活に寄りそったおはなし。大学生であるいま読むことで、きっと日常の中のたいせつなことを見つけられるだろう。(亜子)



レモネードBOOKS
作者：山名沢湖
竹書房 全3巻



チーズベジマフィン

おてがるヘルシースピーディー
for breakfast

材料

ホットケーキミックス	大きじ4
水または牛乳	大きじ3
ミックスベジタブル	大きじ1
プロセスチーズ	1個

- ① ミックスベジタブルは解凍し、プロセスチーズは小さく切る。
- ② 材料をすべてマグカップに入れ、粉っぽさがなくなるまで混ぜる。
- ③ ②をレンジで1~2分加熱する。箸を刺して生地がつかなければ完成。



ウィンナーを入れてもおいしいよ

はみだし
すてーじ

朝：カントリーマアム、昼：チョコパイ、夜：キットカット
→食べ物で甘さを摂るのではなく、上の記事を参考に甘さを摂り、下の記事を参考に栄養を摂りましょう。

(総・1 ぼっちっ)
(合わせ技；編)